

自分の身を自分で守るために

白石第二小学校「交通安全教室」

5月10日、白石第二小学校で交通安全教室が開催されました。この教室は、歩行中や自転車に乗っている時の交通ルールを学び、自身で危険を回避し自分の命を守れるようになることを目的に開催しているものです。

この日の教室は、交通指導隊の協力を得て学年ごとに分かれて実施。1・2年生は交通指導隊から横断歩道の安全な歩き方の説明を聞いた後、児童たちは実際の道路で左右の安全を確認してから、元気に手を挙げて横断歩道を渡っていました。

3～6年生は自転車の安全な乗り方や交通ルールを学習し、自転車に乗っての実技指導や自転車走行の注意点の話聞き、改めて交通ルールについて学びました。

参加した児童は「自転車に乗る時は、車だけではなく歩いている人にも気を付けたいです」と話していました。



1



2

1_安全に渡れるようにまっすぐ手を挙げて横断歩道を渡りました 2_交通指導隊から実技指導を受ける児童

作って遊んで楽しく学ぼう！

キッズランドでサイエンススクール

3月25日、こじゅうろうキッズランドで「サイエンススクール」が開催されました。これは、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社の従業員で構成される団体「燦活動」が子どもたちの創造性を育む機会を提供することを目的に開催。この日は、市内外の小学生18人が参加し、ICレコーダーを組み立てて遊ぶ体験を行いました。参加した小学生は「ネジを付けるところが難しかったけど、楽しく作れました」と話してくれました。



▲ICレコーダーのスピーカーを取り付ける小学生

きれいな環境で観光客をおもてなし

スパッシュランドパーク清掃活動

4月22日、小原小・中学校の児童・生徒がスパッシュランドパークで清掃活動を行いました。この活動は、春の観光シーズン前にきれいな環境で観光客を迎えようと毎年実施。この日は、小原小・中学校の児童・生徒と地域の方たち約50人が参加し、パーク内や周辺道路などのごみを集めました。

参加した生徒は「観光へ訪れた方が満喫できるようにきれいにすることができました」と笑顔で話してくれました。



▲パーク内のごみを拾い集める生徒たち

慌てないで行動します！

第二幼稚園で防災紙芝居の読み聞かせ

5月13日、第二幼稚園で白石市消防団女性団員による防災紙芝居の読み聞かせを行いました。この取り組みは、子どもたちに災害時に身を守る方法や災害に対する心構えを身に付けてもらおうと毎年実施しています。この日は、3～5歳児53人が女性団員7人による紙芝居に真剣なまなざしを向けながら、防災への理解を深めていました。

園児は「地震が来たら、慌てて外に出ないようにします」と話してくれました。



▲女性団員の語りに真剣に耳を傾ける園児たち

大きなサツマイモに育ててね

白石みのり保育園の園児がサツマイモの苗植え

5月11日、白石みのり保育園の園児たちが秋の収穫に向けてサツマイモの苗植えを行いました。この取り組みは、園児たちに農作物に親しみながら、サツマイモが育つ過程を見て収穫の喜びを感じてもらおうと食育の一環として行ったものです。

この日は、4～5歳児30人が西区下自治会の阿部義正会長が所有する畑で、約100本の苗を順々に植え、優しく土をかぶせて水やりを行いました。苗を植えた後には、園児全員で「大きくおいしいおいもになあれ」と畑に向かって願いを込めていました。苗植えを行った園児は「大きなおいもに育てほしいです」「食べるのが楽しみです」と収穫を待ち望んでいました。

サツマイモは、10月ごろに収穫後、焼き芋にして食べる催しや給食のメニューに取り入れる予定をしています。



1



2

1_一本一本、苗を優しく丁寧に植えていきます 2_大きなサツマイモになるようにおまじない！